

# 掲 示 板

## マッセ OSAKA からのお知らせ

### \* 9 月 の 研 修 案 内 \*

| 研 修 名                  | 対 象                       | 研 修 実 施 日                   | 申 込 締 切 日 |
|------------------------|---------------------------|-----------------------------|-----------|
| 複式簿記基本研修 2             | 全職員                       | 9月3日(木)～9月4日(金)             | 7月24日(金)  |
| 固定資産税課税事務<br>(家屋) 基本研修 | 固定資産税<br>課税事務(家屋)<br>担当職員 | 9月7日(月)～9月8日(火)             | 7月29日(水)  |
| ホームページ作成研修 1・2         | 全職員                       | 9月15日(火)～9月18日(金)<br>(各2日間) | 8月6日(木)   |
| 介護保険基本研修               | 介護保険<br>担当職員              | 9月25日(金)                    | 8月14日(金)  |
| 相互理解パワーアップ研修           | 全職員                       | 9月28日(月)～9月29日(火)           | 8月19日(水)  |
| パワーポイント研修 1・2          | 全職員                       | 9月29日(火)～9月30日(水)<br>(各1日間) | 8月20日(木)  |

◆研修の申込方法や対象者等詳しい内容については、各市町村の研修担当へお問い合わせ下さい。

【問い合わせ】マッセ OSAKA 研修課 TEL:06-6920-4567

# 掲 示 板

## マッセOSAKA公募論文募集！

マッセOSAKA（おおさか市町村職員研修研究センター）では、研究活動事業の一環として、府内市町村職員（グループも可）を対象として論文を募集しています。幅広い分野からさまざまな政策提言などをいただくため、テーマは自由設定とし、最優秀論文・優秀論文は本誌にも掲載いたします。

また、論文形式にとらわれない、自由な形式でご自身の業務体験で得た事や、思いを論じていただくエッセイ部門も併せて募集いたしますので、ふるってご応募ください。

### ◆ 実施要領 ◆

1. 内 容 「論文」と「エッセイ」を募集。  
自治体や行政に関する内容であれば、テーマは自由。
  - ・自治体政策に関するものや自治体の抱える課題等
  - ・福祉・教育・文化・環境・まちづくり・行財政など、すべての行政分野※過去の受賞論文・受賞エッセイについては、マッセOSAKAで閲覧できます。また、最優秀論文・優秀論文については、下記のとおり公開しています。  
【最優秀論文】当センターホームページ（自治大阪・研究紀要）  
【優 秀 論 文】当センターホームページ（自治大阪）
2. 対 象 者 大阪府内市町村職員（個人・グループは問いません。）  
※過去に最優秀論文賞を受賞された方は応募できません。
3. 字 数 等 論 文：10,000字前後  
エッセイ：3,000字～8,000字程度
4. 提 出 方 法 ワープロ等による活字にて作成し、フロッピー又はメールによる提出。  
提出の際には、応募票に必要事項を記載の上、原稿と合わせて提出ください。  
(応募票の様式につきましては、各市町村研修担当課にお問い合わせください。)
5. 応募締め切り 平成21年8月25日（火）
6. 賞 金 等
  - ・最優秀論文賞は賞金100,000円（1編）、優秀論文賞は賞金50,000円（4編）、審査員特別賞は賞金10,000円（1編）を進呈します。また、最優秀論文は「マッセOSAKA研究紀要（第13号）」と「自治大阪」に、優秀論文は「自治大阪」にそれぞれ掲載します。
  - ・優秀エッセイ賞は、賞金30,000円（3編）、審査員特別エッセイ賞は賞金10,000円（1編）を進呈いたします。

ご応募お待ちしております！

【問い合わせ】マッセOSAKA研究課  
TEL:06-6920-4565

# 掲 示 板

## 平成21年度広域研究活動支援事業

# 研究グループを募集します！！

1. 目的 現在の課題や将来起こりうる複数市町村に係る広域的な政策課題について、複数の大阪府内市町村の職員が共同して主体的に調査・研究を行うことにより、政策形成の参考となる活動に対して支援を行い、府内市町村における政策研究活動の推進に寄与することを目的としています。
2. 対象 複数の府内市町村職員（5名以上）で構成されるグループ
3. 内容 複数の市町村の職員で構成される研究グループの研究活動に要する費用のうち、広域研究活動支援事業実施要綱（別紙添付）に掲げる経費の一部（90%以内）を支援期間（2年以内）において一研究グループ40万円を限度として助成します。
4. 申込み お申込は、マッセO S A K A研究課にお願いします。
5. 申込締切 平成21年7月10日（金）必着
6. 問い合わせ先 おおさか市町村職員研修研究センター（マッセO S A K A）  
研究課 浦戸 裕介  
電話 06-6920-4565 FAX 06-6920-4561  
E-mail center-tr@masse.or.jp

過去には、「政策法務」、「職場のコミュニケーション活性化」、「住民サービス向上」、「環境自治体づくり」など様々なテーマでの研究がおこなわれました。

テーマに指定はありません。日常業務で困っていることや、こんな風になればいいのと思っていることをみんなで考えて「研究」という形にしてみませんか？

たくさんのご応募お待ちしております。